



Workshop series

# 質的研究法セミナー

グラウンデッドセオリー法を中心として  
～日本の質的研究を世界へ発信する～

2019.6.29(土)・30(日)

10:00-16:00

講師：山本 則子

東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻  
高齢者在宅長期ケア看護学分野 教授

場所：東京大学医学部5号館 201号室

対象：看護系大学のポスドク、教員、大学院生 等. (先着20名)  
質的研究の研究計画を持っている方を歓迎します。



## ●本ワークショップの概要

質的研究方法について学び、英語で質的研究論文を書く準備をする。

- ①対人の実践に求められる「知」とは
- ②質的研究の強みを活かすリサーチクエスチョンの設定
- ③分析するとき困らないデータ収集
- ④面白い結果を導くデータ分析
- ⑤英語で書く質的研究論文を考える

## ●各日程の予定

- |      |                                    |
|------|------------------------------------|
| 6/29 | リサーチクエスチョンの設定 (演習：リサーチクエスチョンの設定)   |
|      | データ収集 (演習：インタビュー)                  |
| 6/30 | データ分析 (演習：コーディング)                  |
|      | 質的研究論文の質・英語で質的研究論文を書く (演習：分析結果の共有) |

●事前申込：要。お申し込みは以下のGoogleフォーム（右に示すQRコード）より必要事項をご入力下さい  
<https://forms.gle/3HnCbvaNqyjeVeeQ9>

●言語：日本語

●費用：無料

●問い合わせ：野口 麻衣子  
Email: [maikowww-tky@umin.ac.jp](mailto:maikowww-tky@umin.ac.jp) TEL 03-5841-3508

●主催：東京大学大学院医学系研究科グローバルナーシングリサーチセンター

